



1分1秒も無駄にしたいくないんや。
ぜんぶが患者さんのためやから。

急患情報を瞬時に共有し、
迅速な部門間の連携を実現するために。

「断らない救急医療」という病院の方針に基づき、脳外科疾患専門病院として24時間体制の医療に取り組む順心病院は、老朽化した病院の新築移転に伴い、電子カルテの導入を検討。様々な検討を重ね、システム構築のパートナーとして富士通FIPが選ばれました。1分1秒を争う患者の受け入れの際も、すべての部門へ瞬時に情報が伝達。手術室の準備や病室の受け入れなど、スタッフの一人ひとりが医師からの指示を待たなくても迅速に動けるようになりました。先進のソリューションでお客様の想いをかたちに。富士通FIPは、ICTのベストパートナーとしてお客さまをサポートしていきます。

お客さまのきめ細かなご要望にも対応できる
実績とサービス体制。

急患の受け入れを止めずにシステムを導入することが第一条件でした。富士通グループのノウハウを総動員し、お客さまのニーズにお応えしました。

関西支社 公共システム部 中森 弘仁男



ICTで想いをつなぐ。

富士通エフ・アイ・ピー株式会社

●事業内容 アウトソーシングサービス、クラウドサービス、ソリューションサービス
●データセンター 札幌、仙台、館林、東京、川崎、横浜、長野、名古屋、大阪、明石、広島、福岡

FIP 導入事例

検索

富士通FIP お客様事例 ▶ 特定医療法人社団 順心会 順心病院 (兵庫県)

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために